

東京物流Biz

再配達削減にご協力をお願いします!

2024年4月に、トラックドライバーの働き方改革に関する法律が適用され
何も対策を講じなければ輸送力が不足し、
物流が停滞してしまう「2024年問題」に直面しています。

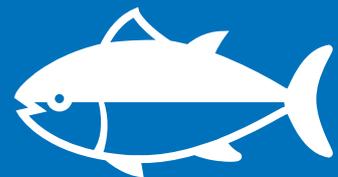


当たり前だったサービスが受けられなくなるかもしれません。

当日・翌日
の配達



生鮮食品
の配達



私たちの生活を支えてくれている物流サービスを守るために
宅配便を利用するときのアクションを見直してみませんか?

再配達の削減に向けて、私たち利用者にもできることがあります。

日時場所を指定して
1回で受け取ろう



配達状況の通知アプリを
使用して1回で受け取ろう



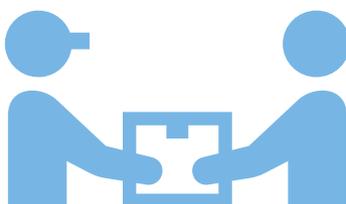
まとめて注文して
配達回数を減らそう



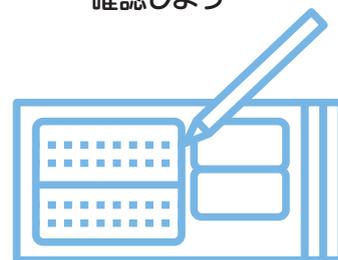
急がない荷物は
通常配送を利用しよう



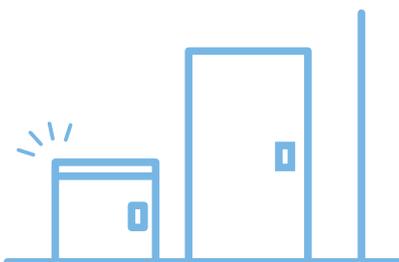
発送相手が
1回で受け取れるように
日時指定をしよう



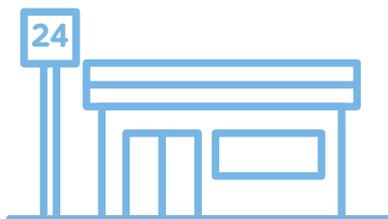
送り先の住所が正しいか
確認しよう



宅配ボックス・置き配を
活用しよう



コンビニ受け取りを
活用しよう



駅等にある宅配ロッカーを
活用しよう



宅配便を1回で受け取ることでドライバーの働き方や環境にメリットがあります。

宅配便個数のうち

約12%が再配達

	総数	再配達数	再配達率
都市部	819,250	98,843	12.1%
都市部近郊	1,522,145	163,030	10.7%
地方	149,771	13,794	9.2%
総計	2,491,166	275,667	11.1%

※大手宅配事業者3社の合計数値
国土交通省調べ：令和5年10/1～10/31

再配達にかかる労働力は
年間約6万人分の
ドライバーの労働力に相当

ドライバー
6万人分の
労働力



※国土交通省試算

再配達のトラックから
排出される二酸化炭素は
年間約25.4万トン

年間25.4万tの
CO₂削減効果!



CO₂

※令和2年度国土交通省試算